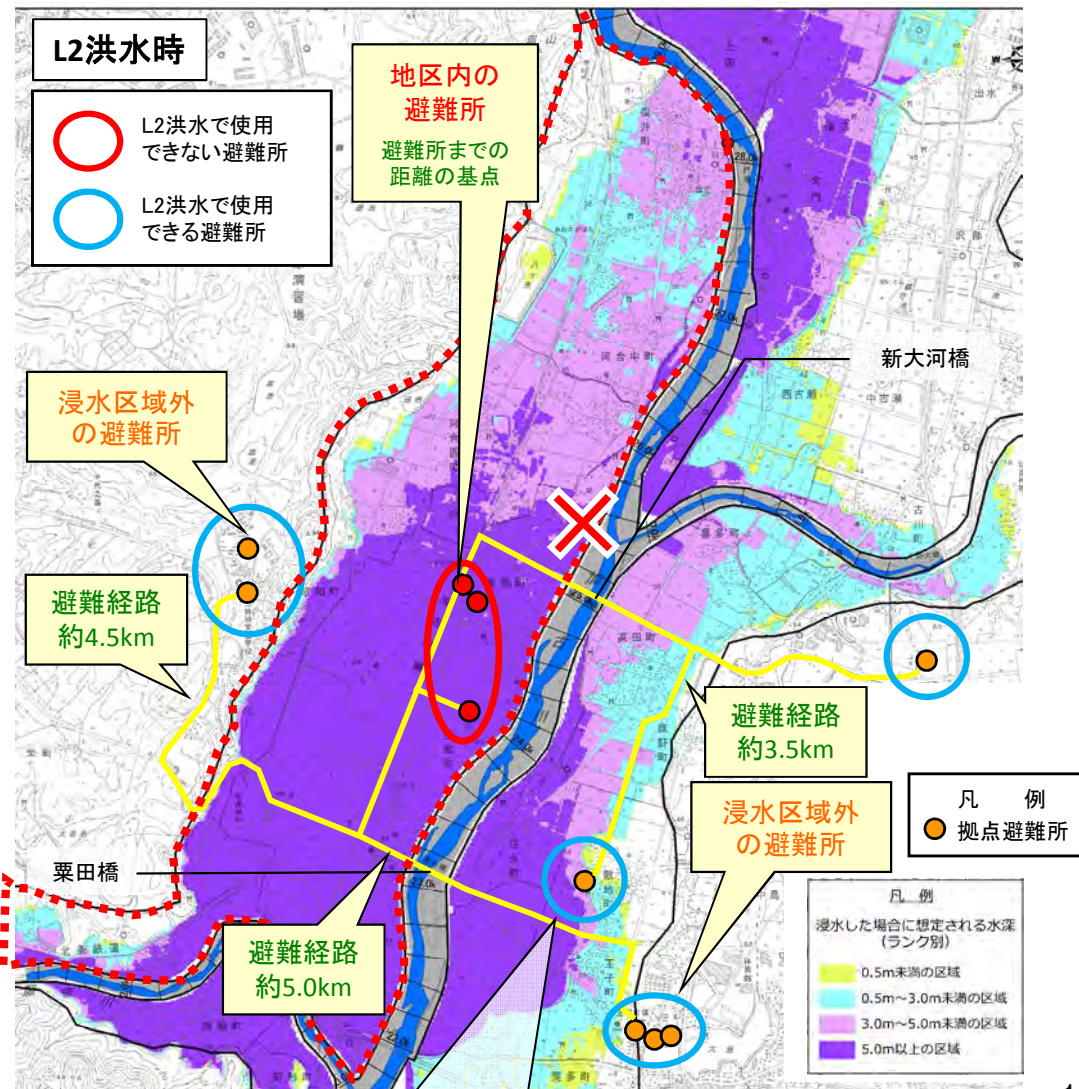
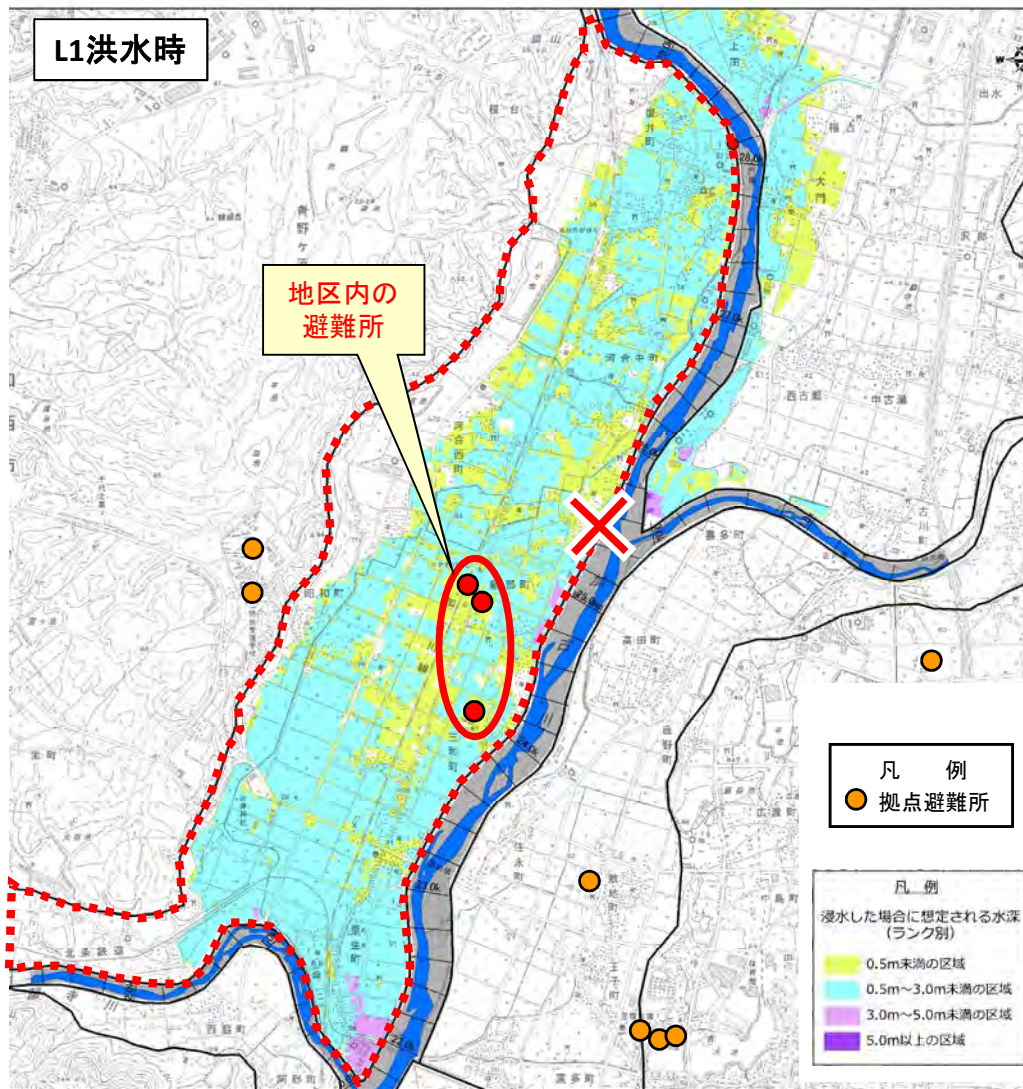


# 最大規模洪水が発生した際の避難について

# L2洪水の浸水を考慮した避難所と移動距離

資料3-1

○L1洪水(計画規模)では、地区内の避難所に避難可能であったが、L2洪水(想定最大規模)では浸水区域・浸水深ともが増大するため、地区外への避難も検討が必要。地区外への避難を行うには、距離が短いが橋梁を渡るルートや、少し距離はあるが高台の避難所へ向かうルートがある。



大部小学校は高台にあり、浸水深さが浅いため、避難所として採用する。

# 最大規模洪水と計画規模洪水（参考）

○想定最大規模（L2洪水）は、これまで想定していた計画規模洪水（L1）を大きく上回る降雨を対象としたもの。堤防天端高を大きく上回る水位が予想される。

- 浸水想定的前提条件
- ▽ 降雨規模
    - L1洪水：2日雨量288mm
    - L2洪水：2日雨量750mm
  - ▽ 河川水位
    - L1洪水：最大水位約40m（当該地点の標高値）
    - L2洪水：最大水位約50m（当該地点の標高値）

■ 水位変動

